

評価報告概要表

■第三者評価機関

名 称	社会福祉法人 山口県社会福祉協議会
評価調査日	平成25年11月11日（月）

■福祉サービス事業者情報

名 称	やすらぎ苑	種 別	特別養護老人ホーム
代表者氏名	施設長 山根昭昶	開設年月日	昭和55年4月1日
設 置 者	社会福祉法人 仁泉会	定員(利用人数)	80人(80人)
所 在 地	〒745-1132 周南市湯野158		
電 話 番 号	0834-83-3711	FAX番号	0834-83-3428
ホームページアドレス	http://www.yasuragi-en.jp/		

■総 評

全体を通して(事業所の優れている点、独自に工夫している点など)

◇特に評価の高い点

- ・開院後33年の業績を踏まえ、今後の施設経営の検討に資するため、福祉サービス第三者評価事業を受審された施設の姿勢を評価します。
- ・施設長がリーダーシップを発揮して経営や業務改善に取り組まれるとともに、積極的に研修の受講や情報収集を行い、職員へフィードバックされています。また、職員にも積極的に研修を勧奨されるなど、全職員が一丸となって利用者が安心して生活できるよう、よりよいサービスの実施に向けて真摯に取り組んでおられることがうかがわれました。
- ・地域に開かれた施設として、地域交流に積極的に取り組まれるとともに、安全対策として、地域住民の協力、参加のもとに土砂災害防災訓練等にも積極的に実施され、もしものときに確実に避難活動が出来るよう日頃から備えがされています。
- ・利用者サービスについては、利用者との話し合い、家族懇談会、介護相談員などを通じて、折々のニーズ等を把握し、利用者・家族と職員の信頼感のもとに実施されています。
- ・看護師と嘱託医、協力病院との緊密な連携のもと、利用者の健康を管理され、安心して生活できる環境が整備されています。

◇改善を求められる点

- ・経営理念や基本方針の実現のため、施設を取り巻く諸情勢と施設ハード面、職員体制・人材育成等のソフト面の課題等について、職員参画のもとに分析を行い、解決のための目標を明確にした中・長期計画の策定が必要と思われます。また、施設サービスを担う職員の資質の向上が大切であり、一人ひとりの研修計画の策定が望まれます。
- ・利用者と家族、職員を結ぶ取組は随時されていますが、施設の経営方針や利用者の生活状況等をお知らせする広報紙を定期的に発行される等、より積極的な交流が望まれます。
- ・施設経営について、外部の客観的な視点も必要であり、課題発見等の見地からも外部監査の実施を期待します。

■第三者評価結果に対する事業者のコメント・事業所のPR

今回初めて受審しました。私たちの施設は、開設後35年目を迎えています。この間職員の努力と多くの人達の世話になりながら、一生懸命頑張ってきました。

しかし時代が移ろうなかで、法人、施設を取り巻く環境は大きく変貌してきました。そのなかで現状を、第三者の目で見えていただき、私たちの立ち位置が、業界のなかでどういう所にあるのか、何が課題で何が良い所なのか、出された評価をしっかり受けとめ、それを糧として、次の時代に向けて真の実力を備えた、法人、施設として進化をしたいと考えております。

評価報告概要表

■評価分野別評価結果(分野別の特記事項)

I 福祉サービスの基本方針と組織	a	8	b	2	c	2	Na	0
法人の基本理念、運営方針は明文化され、職員への周知は図られていましたが、利用者や家族等にも内容を周知されることで福祉サービスに対する安心感や信頼感を高めることとなりますので、今後の工夫を望みます。 また、施設の目標を実現するためにも職員参画のもと、中・長期計画を作成されることを期待します。 施設長のリーダーシップは十分に発揮され業務改善、改革に取り組んでおられ、素晴らしい施設となることを期待しております。								

II 組織の運営管理	a	16	b	5	c	1	Na	0
経営会議にて月次決算など経営指標を分析し、経営状況の把握と改善課題を発見する仕組みは高く評価できます。 また、地域に開かれた施設として地域社会との交流、連携を積極的に図り関係機関、団体との連絡も密にとられていることや実習生受け入れに関する基本姿勢が明文化され、効果的な実習支援のため、積極的に取り組まれていることを評価します。 今後、職員一人ひとりの教育、研修の充実のため、個人研修計画の作成や実施、評価、見直しの仕組みの構築が必要と思われます。								

III 適切な福祉サービスの実施	a	19	b	2	c	1	Na	0
施設でのサービスに関して、利用者ごとや場面ごとに各種マニュアルが整備されており、利用者中心のサービス提供体制が十分に整備されていますが、定期的な見直しが必要と思われます。 各種会議や委員会等において、改善への取組も行われていますが、利用者の目線や、施設全体での取組内容の分析や検討・改善等を行われると、より良いものとなるのではと感じられました。								

IV 良質な個別サービスの実施	a	17	b	9	c	0	Na	2
多床室であること、築30年以上が経過していることなどハード面での対応の困難さはありますが、個別の要望に対しても色々と工夫されながら対応されており、高く評価できます。 今後も利用者の個々の要望を職員全体で反映できるサービスの提供の工夫を期待します。								